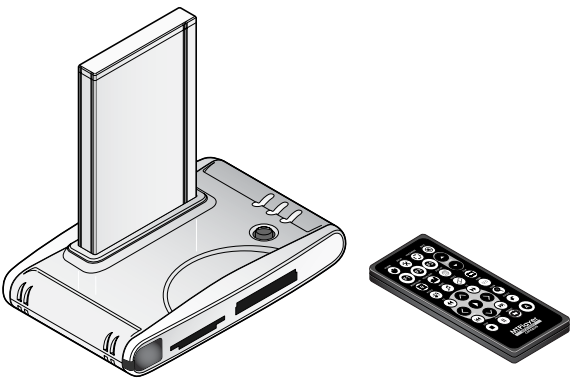
MTPlayer

MP20-HDD

ユーザーズマニュアル



canopus

ご購入製品を使用される際の注意事項

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点などがございましたら、カノープス株式会社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

カノープス株式会社
〒651-2241 神戸市西区室谷 1-2-2
テクニカルサポート
TEL.078-992-6830
土、日、祝日および当社指定休日を除く
10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00

安全にお使いいただくために

絵表示について

本製品を正しくお使いいただくために次のような表示をしています。
内容をよく理解してから本文をよくお読みください。

⚠警告

取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

⚠注意

取り扱いを誤ると、けがや周囲の物品を損傷するおそれのある内容を示しています。

⚠ 注意 は注意を促す事項示しています。

⊘ 禁止 はしてはいけない行為を示しています。

❗ 強制 はしなければならない行為を示しています。

ご注意

(1) 本製品の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
(2) 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
(3) 本製品は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きの事がございましたら、当社までご連絡ください。
(4) 運用した結果については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
(5) ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
(6) 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアッセンブリを禁じます。
(7) カノープス、Canopus/カノープスおよびそのロゴは、カノープス株式会社の登録商標です。
(8) Microsoft、Windows は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。コンパクトフラッシュは、米国サンディスク社の登録商標です。Microdrive及びIBMは、IBM Corporation の登録商標です。メモリースティックはソニー株式会社の商標です。MultiMediaCard は、独 Infineon Technologies AG の商標です。SmartMedia は、株式会社東芝の登録商標です。
その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

表記について

■ 本書に記載されていない情報記載される場合がありますので、ディスクに添付のテキストファイルも必ずお読みください。

■ 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。

■ 本書はパソコンの基本的な操作を行うことができる方を対象に書れています。特に記載の無い操作については、一般的なパソコンの操作と同じように行ってください。

■ 本書ではMicrosoft® Windows® Millennium Edition operating systemおよびMicrosoft® Windows® 2000 operating system および Microsoft® Windows® XP operating system をWindows Me、Windows 2000、Windows XP（Home Edition および Professional の総称）と表記します。

警告

■ 健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニタに表示される強い光の刺激や点滅によって、一時的にてんかん・意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでにされたことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあたられる方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。

■ 著作権について

テレビ放送やビデオなど、他人の作成した映像/音声をキャプチャしたデータは、動画、静止画に関わらず個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。キャプチャしたデータのご利用に対する責任は弊社では一切負いかねますのでご注意ください。

MTPlayer MP20-HDD
ユーザーズマニュアル
December 8, 2003
Copyright© 2003 Canopus Co., Ltd.
All rights reserved.

⚠警告

禁止

● 電源のケーブルを傷つけない

電源のケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。
ケーブルの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。
ケーブルを折り曲げたり、加工したりしないでください。
ACアダプタを抜くときは、ケーブルを持たずに、プラグ部分を持って抜いてください。
ケーブルが傷んだら、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまで交換（有償）をご依頼ください。

分解禁止

● 本製品のカバーを開けない

本製品のカバーを開けたり、改造したりすると火災や感電の原因となります。
本製品の点検、修理はお買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご依頼ください。

禁止

● ほこりや湿気の多い場所では使用しない

ショートや発熱が起こり、火災や感電の原因となります。

禁止

● 本製品の内部に水や異物を入れない

ショートや発熱が起こり、火災や感電の原因となります。
万一、水や異物が入った場合は、本製品の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

禁止

● 国外では使用しない

国外で使用すると火災や感電の原因となります。
また、国外では電源電圧が異なりますので、付属のACアダプタは使用できません。
本製品は、国内での使用を前提として設計されています。

禁止

● 雷が鳴り出したら使わない

本製品やプラグに触れないでください。火災や感電の原因となります。

接触禁止

● ぬれた手でACアダプタを触らない

ぬれた手でACアダプタを抜き差しすると、火災や感電の原因となります。

火災

● 直射日光の当たる場所に置かない

日光の当たる場所や熱器具のそばに置かないでください。
火災や故障の原因となります。

プラグを抜く

● 煙が出た状態で使用しない

煙が出る、異臭がする、異音がでる、などの異常がある状態で使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。
このような異常が発生したときは、本体の電源を切り、電源ケーブルを抜いて、本製品を他へ影響を及ぼさない場所へ離してください。
異常な状態がおさまっていることを確認してから、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

プラグを抜く

● 本製品が破損した状態で使用しない

本製品を落としたり、カバーを破損した状態のまま使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。
製品が破損した場合は、本体の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサートまでご連絡ください。

禁止

● 電池を飲み込まない

電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。

注意

注意

● 不安定な場所に置かない

不安定な台の上や傾いたところに置かないでください。
落下するおそれがあり、けがをしたり、製品の故障の原因となります。

プラグを抜く

● お手入れの際は電源を切る

接続するときやお手入れの際は、電源プラグを抜いてください。
感電や製品の故障の原因となります。
お手入れの際は、シンナーなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。

注意

● 指定外の AC アダプタを使わない

付属の AC アダプタ以外の製品を使わないでください。
火災や製品の故障の原因となります。

注意

● ケーブルは整理して配置する

電源ケーブルやAVケーブルは整理して配置してください。
足にひっかけると、けがや製品の故障の原因となります。

注意

● 長時間使わないときはACアダプタを外す

使用しないときは、安全のためACアダプタをコンセントから外してください。

注意

● 移動するときはケーブルを外す

本製品を移動する場合は、接続されているケーブルを外してください。ケーブルの断線などの原因になります。

注意

● 静電気に注意する

本製品は精密電子機器です。静電気の影響を受けると誤作動や故障の原因になります。

注意

● 電池のプラス・マイナスを逆にしてセットしない

ショートなどの異常により、リモコンを破損させるおそれがあります。

注意

● 長時間使わないときは電池を外す

電池を使い切った場合や、長時間機器を使用しない場合は、リモコンから電池を外してください。
電池内部で発生するガスにより、電池が変形、漏液、発熱、破裂して、リモコンを破損させるおそれがあります。

注意

● 使用済みの電池（ボタン電池）は、「ボタン電池回収箱」へ

使用済みの電池を処分するときは、電池ごとに十極と一極にセロハンテープを貼り付けて絶縁し、お近くの電器店、時計店、カメラ店などに備え付けの「ボタン電池回収箱」に入れてください。
※各自治体で定められている処方方法にしたがってください。

目次

付属品の確認 1
本製品の機能 3
■動作仕様 4
付属ソフトウェアについて 5
■使用許諾契約書 5
■ご使用に当たっての留意事項 5
■当社ホームページ 5
準備 6
■再生可能なファイル 6
■テレビと接続 7
■リモコンの電池交換 8
■メモリーカード 9
■各部の名前と機能 10
ハードディスク 15
■ハードディスクのセット 15
■パソコンとの接続 16
■ MTHDD と本製品との接続 17
再生 18
■再生する 18
■静止画を表示するとき 20
■音声を再生するとき 21
■動画を見るとき 21
■その他の機能 22
■ SETUP MENU の一覧 24

付属ソフトウェアのインストール 27
■動作環境 27
■付属ソフトウェアの機能 28
■インストール 29
■アンインストール 32
付属ソフトウェアの使いかた 35
仕様 38
■ MTPlayer 38
■ MTHDD 38
こんなときには 39
■ファームウェアのアップグレード 39
■故障かな？と思ったら 40
製品の問い合わせ窓口について 42

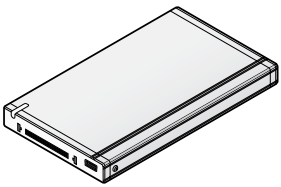
付属品の確認

□ MTPlayer MP20-HDD

□ リモコン

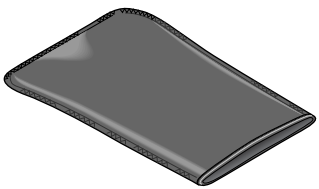
※動作確認用の電池があらかじめセットされています。

□ MTHDD（ハードディスクケース）

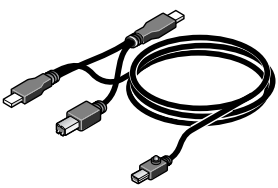


※MTHDD用にハードディスクをセットすることができます。本製品と接続する場合やパソコンの外付けハードディスクとして利用する場合に使用します。
※本製品にハードディスクは付属していません。別途お買い求めください。

□ MTHDD用ポーチ

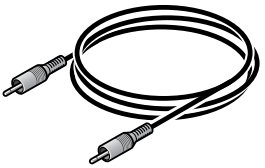


□ MTHDD用USBケーブル

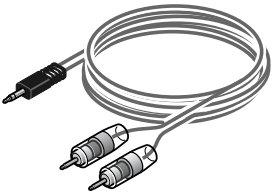


□ Sビデオケーブル

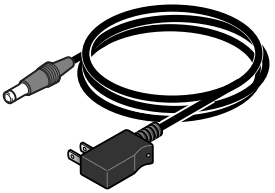
□ コンポジットビデオケーブル



□ オーディオケーブル



□ AC アダプタ



□ 精密ドライバ

□ アプリケーション CD-ROM

□ MTPlayer MP20-HDD ユーザーズマニュアル（本書）

□ ユーザー登録カード・ユーザー登録控え兼製品保証書

本製品の機能

テレビでパソコンのファイルを視聴

パソコンを使うことなく、お手持ちのMPEG1、MPEG2、MP3、JPEG形式のファイルをテレビで視聴することができます。

さまざまなメモリーカードに対応

以下のメモリーカードに対応しています。

・コンパクトフラッシュタイプⅠ/Ⅱ
・Microdrive（マイクロドライブ）
・SDメモリーカード
・メモリースティック
・MultiMediaCard（マルチメディアカード）
・SmartMedia（スマートメディア）に対応しています。
※本製品にメモリーカードは付属していません。

再生したいファイルを簡単に検索

本製品に接続したメモリーカードやハードディスクの内容は、パソコンと同じようにフォルダやファイル（対応するファイル形式のみ）として一覧で表示することができます。ファイルを選択するとサムネイルを再生します。
そのほか、PHOTO（JPEG）、MUSIC（MP3）、VIDEO（MPEG1、MPEG2）のそれぞれのファイル形式ごとに表示することができます。

プレゼンテーション機能

静止画像のズーム、移動、回転ができます。

イコライザ機能

音声やお好みにあわせて、7つの設定から選択できます。

スライドショー機能

表示する時間や表示切り替え効果、音声を再生しながらのスライドショーなどが、簡単な操作で設定できます。

多機能リモコン付属

電源のON/OFF、ファイルの選択やプレゼンテーション機能、イコライザ機能、スライドショー機能、そのほかさまざまな設定を専用リモコンから操作できます。

NTSC/PAL対応

映像出力の形式をNTSC、PALから選択することができます。

ハードディスクで大容量データの持ち運び

ハードディスクをMTHDDにセットすると、USBバスパワーで動作するパソコンの外付けハードディスクとして使うことができます。
MTHDDを使って、メモリーカードでは持ち運べない大容量のデータを本製品へ持ち運び、テレビで視聴することができます。

■ 動作仕様

MTHDD（専用ハードディスクケース）について

・本製品はFAT32でフォーマットされたハードディスクのみ対応しています。そのため1つのファイルサイズは4 GBに制限されます。これは当社MTVシリーズの標準画質設定（720x480 5Mbps Audio Mpeg1 LayerII 128kbps）のMPEG2ファイルで、約1時間40分のデータになります。
・120GBを超えるハードディスクは使用できません。
・複数のパーテーションを作成したハードディスクの場合、最初のパーテーションのみ認識されます。
・Windows 2000 / Windows XP ではOSの仕様により　32GBを超えるサイズのパーテーションをフォーマットできません。
・4GBを越える映像は、付属のMPEGカットソフトウェア「MpegClipper」で分割することができます。分割されたファイルを連続再生可能ですが、ファイルとファイルの切り替わりに若干静止状態になることがあります。
・ハードディスクは付属していません。高さ9.5mm以下の2.5インチハードディスクをご用意ください。

メモリーカードについて

・コンパクトフラッシュタイプⅠ / Ⅱ、Microdrive（マイクロドライブ）、SDメモリーカード、メモリースティック、MultiMediaCard（マルチメディアカード）、SmartMedia（スマートメディア）からのデータの読み込みが可能です。ただし、読み込み速度などの関係で、データによって再生が途切れたり、画像が乱れたりすることがあります。（このような場合はMTHDDをご使用されることをお勧めします。）

ファイル名・フォルダ名について

・対応しているファイルフォーマットでも、作成時の条件によっては再生できないことがあります。
・日本語ファイル名は使用できません。ファイル名、フォルダ名には英数半角文字のみ使用できます。またロングファイルネームの場合にはファイル名の一部のみ表示されます。

付属ソフトウェアについて

■使用許諾契約書

本製品付属のソフトウェアをご利用いただくには、使用許諾契約書の内容にご同意いただく必要があります。ソフトウェアのセットアップ時に表示される使用許諾契約にご同意いただけない場合や、ご不明な点がありましたら、インストールを中止して、下記カスタマーサポートまで書面にてご連絡ください。
このソフトウェア使用許諾契約は、お客様がインストールを完了された時点で内容にご同意いただいたものとさせていただきます。

カノープスカスタマーサポート
〒651-2241 神戸市西区室谷 1-2-2 カノープス株式会社 カスタマーサポート宛

■ご使用に当たっての留意事項

ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
製品本来の使用目的及び、当社が提供を行っている使用環境以外での動作は保証いたしかねます。CPU などを定格外でご使用の場合、本製品の動作保証は一切いたしかねます。

本製品を使用して他人の著作物（例：CD・DVD・ビデオグラム等の媒体に収録されている、あるいはラジオ・テレビ放送又はインターネット送信によって取得する映像・音声）を録音・録画する場合の注意点は下記の通りとなります。

- 著作権上、個人的又は家庭内において著作物を使用する目的で複製をする場合を除き、その他の複製あるいは編集等が著作権を侵害することがあります。収録媒体等に示されている権利者、放送、送信、販売元または権利者団体等を介するなどの方法により、著作者・著作権者から許諾を得て複製、編集等を行う必要があります。
- 他人の著作物を許諾無く複製または編集して、これを媒体に固定して有償・無償を問わず譲渡すること、またはインターネット等を介して有償・無償を問わず送信すること（自己のホームページの一部に組み込む場合も同様です）は、著作権を侵害することになります。
- 本製品を使用して作成・複製・編集される著作物またはその複製物につきましては、当社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

■当社ホームページ

本製品をはじめとする当社最新情報をホームページ(http://www.canopus.co.jp)にて発信しています。当社製品の最新のドライバ、ユーティリティ、アプリケーション、製品マニュアル(PDF 形式)、FAQ などを公開していますので、当社ホームページを是非アクセスいただき、快適なパソコン環境を実現してください。

準備

■ 再生可能なファイル

本製品は、静止画（JPEG 形式）、音声（MP3 形式）、動画（MPEG1、MPEG2 形式）に対応しています。

JPEG

・ベースライン JPEG 形式　解像度 5120 × 3840 まで

MP3

・MP3 形式　MPEG1 Layer3
・CBR 40kbps ～ 160kbps

ご注意　VBR、ID タグ表示には対応していません。

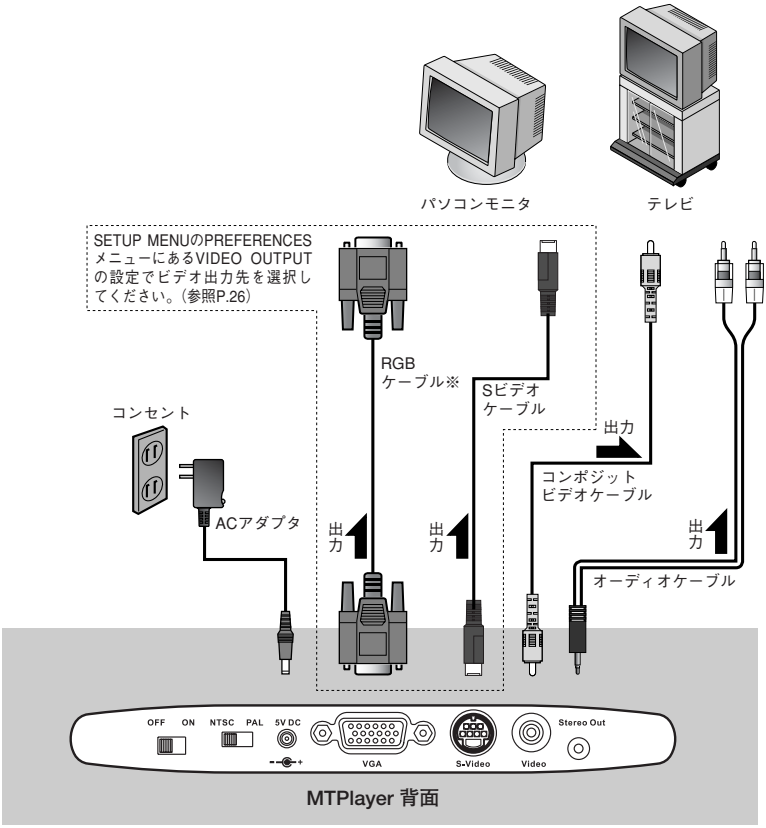
MPEG1、MPEG2

・ビデオストリーム：MPEG1/ 2 形式
・オーディオストリーム：MPEG1 Layer2 形式
・解像度 320x240 以上の MPEG1 システムストリーム /MPEG2 プログラムストリーム
※ハードウェアエンコーダを搭載したMTV、MTUの各シリーズのプリセット設定で録画したファイルの再生に対応しています。

ご注意　表示されるファイル名、フォルダ名は半角英数字で 11 文字までです。
日本語や全角の英数字、以下の記号は使えません。
「/　>　<　?　:　"　¥　*　|　;」

■ テレビと接続

本製品は、テレビ（パソコンモニタ）と接続して、静止画（JPEG）、音声（MP3）、動画（MPEG1、MPEG2）を再生することができます。



※RGBケーブルは本製品に付属しません。

知識

本製品のS-Video出力端子に別売りの変換ケーブルを接続すると、コンポーネント出力が可能になります。

■ リモコンの電池交換

ご注意

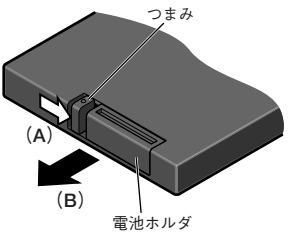
- リモコンにはあらかじめ電池がセットされていますが、動作確認用の電池のため寿命が短いことがあります。
- リモコンによる操作の反応が悪いときは、電池の寿命が少なくなってきていることがあります。この場合は電池を交換してください。
- 電池は、CR2025 をご使用ください。

電池交換の方法を説明します。

1

図のように、リモコンの裏側にあるつまみを矢印（A）の方向に押しながら、電池ホルダを矢印（B）の向きに押します。

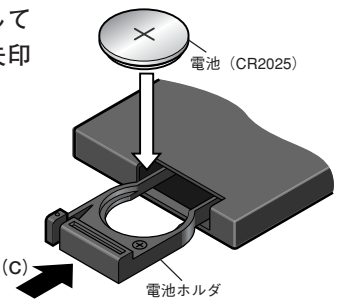
→ 電池ホルダが開きます。



2

電池のプラス・マイナスに注意して電池を交換し、電池ホルダを矢印（C）の方向に差し込みます。

→ 電池の交換は終了です。



⚠警告

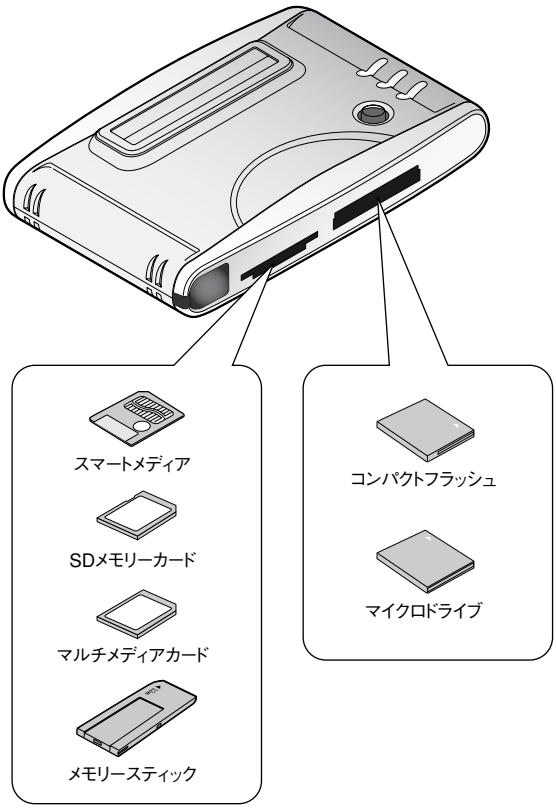
電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。

⚠注意

- 電池のプラス・マイナスを逆にしてセットしないように注意してください。
- 電池を使い切った場合や、長時間機器を使用しない場合は、リモコンから電池を外してください。
- 使用済みの電池を処分するときは、電池ごとに＋極と－極にセロハンテープを貼り付けて絶縁し、お近くの電器店、時計店、カメラ店などに備え付けの「ボタン電池回収箱」に入れてください。

■ メモリーカード

メモリーカードの挿入口は 2 箇所にあります。
メモリーカードを使用するときは対応する挿入口に差し込んでください。



ご注意

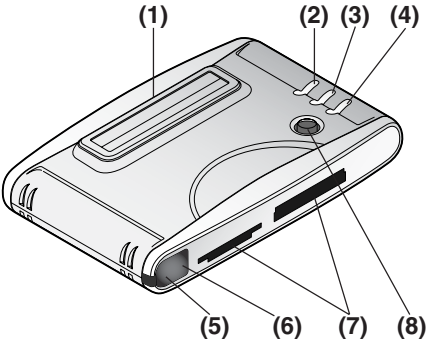
新しいメモリーカードにファイルをコピーする時は、FAT（FAT16）ファイルシステムでフォーマットをされていることを確認してください。

知識

メモリーカードは通電中も抜き差しができますが、メモリーカードを本製品が認識しないことがあります。
この場合は、電源スイッチ（P.11参照）を［OFF］にしてから、再度［ON］にしてください。

■ 各部の名前と機能

・前面



(1)MTHDD 挿入口

MTHDD（本製品専用ハードディスク）を接続します。（P.15 参照）

(2)［HOME］ボタン

メモリーカードやハードディスクなどの記憶装置が本製品に複数接続されている場合は、記憶装置を選択する画面を表示します。記憶装置が一つだけ接続されている場合は、FILE LIBRARY モードに切り替わり、その内容を表示します。

(3)［SETUP］ボタン

設定画面を開きます。

(4)［STOP］ボタン

ファイルの再生の停止、スライドショーの停止をします。

(5)LED

電源が入ると点灯します。

(6)リモコン受光部

リモコンからの信号を受光します。

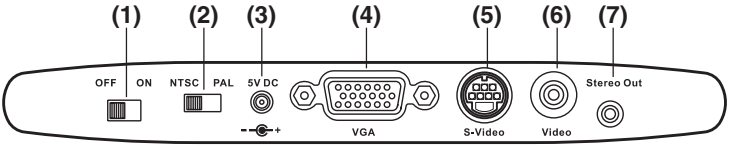
(7)メモリーカード挿入口

各種のメモリーカードを接続します。（前ページ参照）

(8)［カーソル］ボタン

上下左右方向を選択します。
中央位置は［再生］ボタンです。ファイルを再生します。

・背面



(1)［電源］スイッチ

本製品の主電源を ON/OFF します。

(2)［映像出力形式選択］スイッチ

ビデオ出力端子の信号形式を切り替えます。（NTSC でご使用ください。通常切り替える必要はありません。）

(3)5V DC

付属の AC アダプタを接続します。

(4)VGA

RGB 出力端子です。パソコンのモニタに接続します（付属の AC アダプタ以外は使用しないでください）。

(5)S-Video

S ビデオ出力端子です。

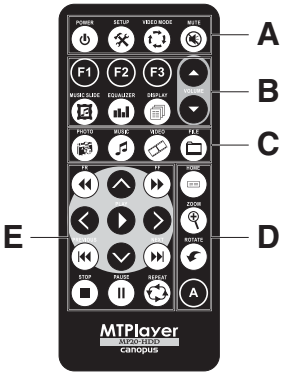
(6)Video

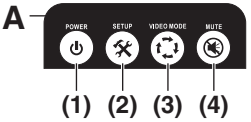
コンポジットビデオ出力端子です。

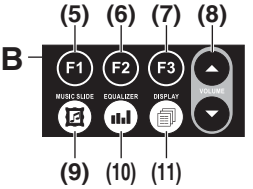
(7)Stereo Out

アナログオーディオ出力端子（ピンジャック）です。

・リモコン







(1)［POWER］ボタン

本製品のスタンバイモードのON/OFFを切り替えます。

※主電源は本体背面にあります（前ページ参照）。

(2)［SETUP］ボタン

設定画面を開きます。

(3)［VIDEO MODE］ボタン

ビデオ出力を切り替えます。押すたびに、S-VIDEO → COMPONENT → P-SCAN YPBPR → VGA → INTERLACE RGB 出力を切り替えます。

(4)［MUTE］ボタン

音声を消音します。

(5)［F1］ボタン

使用しません。

(6)［F2］ボタン

使用しません。

(7)［F3］ボタン

使用しません。

(8)［VOLUME］ボタン

音量を調節します。

(9)［MUSIC SLIDE］ボタン

音声付きのスライドショーを開始します。MUSICモード、PHOTOモードで実行できます。

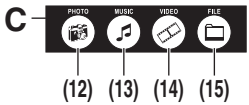
(10)［EQUALIZER］ボタン

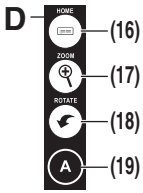
PHOTO モードの場合は、スライドショーの画面切り替えの効果を変更します。

MUSICモードの場合は、音声の再生の効果を切り替えます。

(11)［DISPLAY］ボタン

再生中のファイルの情報を表示します。





(12)［PHOTO］ボタン

PHOTO モードに切り替えます。画像（JPEG）ファイルのみを表示します。

(13)［MUSIC］ボタン

MUSIC モードに切り替えます。音声（MP3）ファイルのみを表示します。

(14)［VIDEO］ボタン

VIDEO モードに切り替えます。動画（MPEG1、MPEG2）ファイルのみを表示します。

(15)［FILE］ボタン

使用しません。

(16)［HOME］ボタン

メモリーカードやハードディスクなどの記憶装置が本製品に複数接続されている場合は、記憶装置の選択をする画面を表示します。記憶装置が一つだけ接続されている場合は、FILE LIBRARY モードに切り替わり、その内容を表示します。

(17)［ZOOM］ボタン

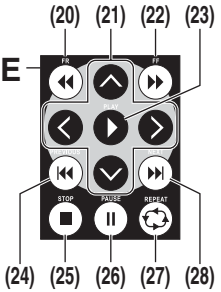
ズームモードに切り替えます。静止画の表示倍率を2倍、3倍、ズームモード解除の順に切り替えます。
［カーソル］キー（次ページ参照）を使用して表示位置を移動させることができます。

(18)［ROTATE］ボタン

静止画を回転します。ズームモード解除時に実行できます。

(19)［A］ボタン

使用しません。



(20)［FR］ボタン

音声、動画の早戻し再生をします。早戻し倍率を２倍、４倍、６倍、８倍、通常の順に切り替えます。

(21)［カーソル］キー

各項目を選択する時に使用します。
ズームモードの場合は、拡大表示されている部分が［カーソル］キーを押した方向に移動します。

(22)［FF］ボタン

音声、動画の早送り再生をします。早送り倍率を２倍、４倍、６倍、８倍、通常の順に切り替えます。

(23)［PLAY］ボタン

ファイルを再生します。

(24)［PREVIOUS］ボタン

前のファイルを再生します。

(25)［STOP］ボタン

ファイルの再生やスライドショーを停止します。

(26)［PAUSE］ボタン

ファイルの再生やスライドショーを一時停止します。

(27)［REPEAT］ボタン

繰り返し再生の設定をします。
MUSIC モードでは ONE（1 曲リピート）、ALL（全曲リピート）、OFF（繰り返し再生解除）の順に切り替えます。
PHOTO モードではスライドショーの繰り返しの ON/OFF を切り替えます。（フォルダ内のファイルを繰り返し表示）が設定可能です。
VIDEO モードでは ONE（1 曲リピート）、ALL（全曲リピート）、OFF（繰り返し再生解除）の順に切り替えます。

(28)［NEXT］ボタン

次のファイルを再生します。

ハードディスク

本製品には別売りのハードディスクをセットできる、MTHDD が付属しています。
メモリーカードに入らないような大容量のファイルをハードディスクにコピーして本製品で再生することができます。
また、MTHDD にセットしたハードディスクは、USB バスパワーで動作するパソコンの外付けハードディスクとして使うことができます。

■ ハードディスクのセット

ご注意

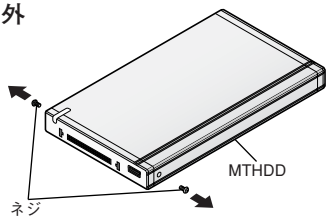
- 本製品にハードディスクは付属していませんので、別途対応するハードディスクをお買い求めください。
- セットできるハードディスクは、
  2.5 インチ　高さ 9.5 ミリ以下　最大 120GB までです。

ご注意

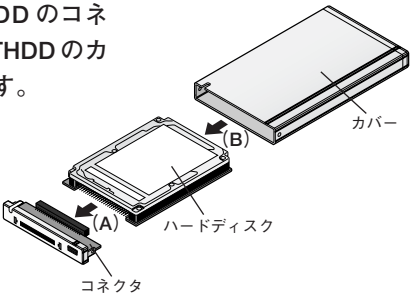
- MTHDDの分解と組み立てに同梱の精密ドライバーをご使用ください。
- ハードディスクは衝撃に弱い精密部品です。ハードディスクに付属している注意をよく読み、MTHDD にセットするときは、注意してお取り扱いください。

ハードディスクを MTHDD にセットする方法を説明します。

1 MTHDD からネジ（2 個）を取り外します。



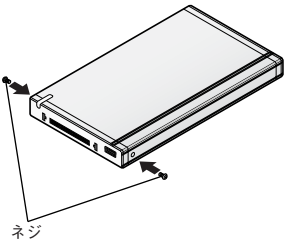
2 ハードディスクと MTHDD のコネクタを接続（A）し、MTHDD のカバーを取り付け（B）ます。



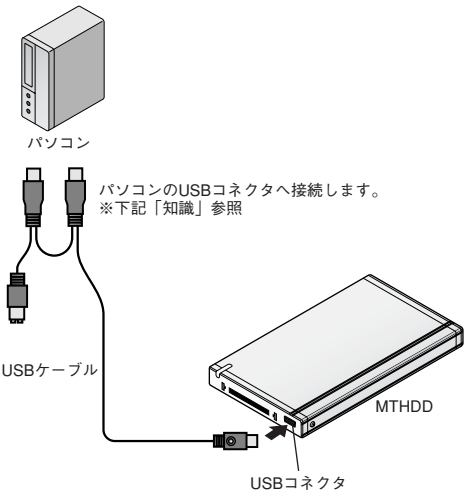
3

MTHDDのネジ（2個）を取り付けます。

→ ハードディスクのセットは完了です。



■ パソコンとの接続



ご注意

- パソコンからUSBケーブルを取り外すときは、必ず［ハードウェアの安全な取り外し］を実行してください。
- ハードディスクはFAT32ファイルシステムでフォーマットしたものをご使用ください。
- MTHDDが動作中は、MTHDDを動かさないでください。震動などでハードディスクが破損する原因となります。

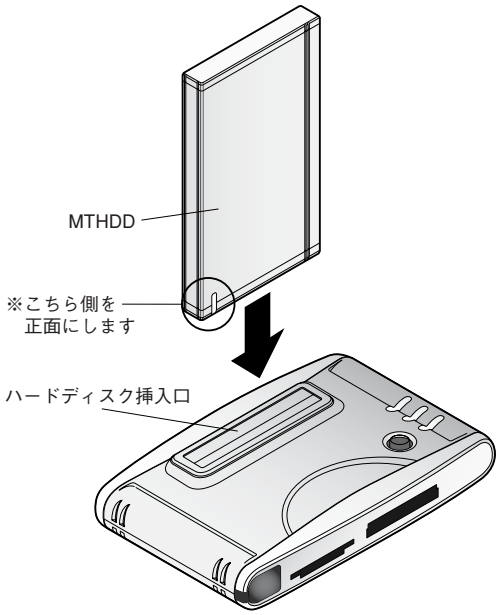
知識

MTHDDが動作しないときは

- USBバスパワーが不足している場合は、パソコンのUSBコネクタに、MTHDDに接続したUSBケーブルのコネクタを2つとも接続してください。
- 動作が安定しないときは、パソコンとMTHDDとの間にパワードハブ（セルフパワーハブ）を介して接続してください。

■ MTHDD と本製品との接続

ご注意 MTHDD を本製品と抜き差しするときは、主電源を切ってください。電源を入れたまま MTHDD を抜き差しすると、破損する原因となります。



MTHDDの正面（LEDがあります）を手前にして、ハードディスク挿入口に垂直に差し込みます。

ご注意 MTHDD が動作中は、本製品を動かさないでください。震動などでハードディスクが破損する原因となります。

再生

■ 再生する

操作する前に

・本製品をテレビ（モニタ）へ接続します。（P.7 参照）
・メモリーカード、ハードディスクを本製品に接続します。

ご注意 再生中にハードディスクやメモリーカードを本製品から抜かないでください。

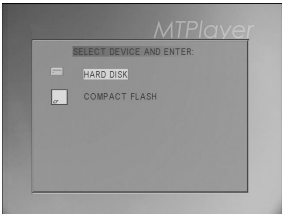
テレビに接続した場合の基本的な再生方法を説明します。

1 テレビの電源を入れ、外部入力（ビデオチャンネル）にします。

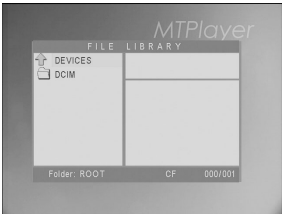
2 本製品の［電源］スイッチを ON にします。

→ タイトル画面を表示します。

→ メモリーカードやハードディスクが本製品に複数接続されている場合は、記憶装置の選択画面を表示します。

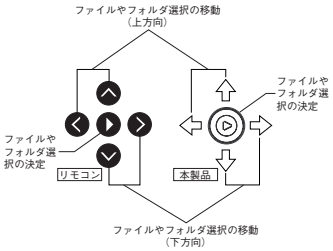


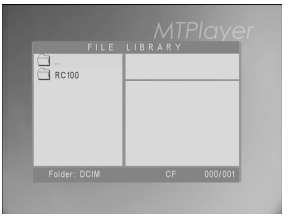
→ メモリーカードやハードディスクが本製品に一つだけ接続されている場合は、記憶装置の内容を表示します。

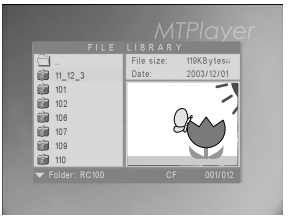


3

［カーソル］キーでフォルダを選択し［再生］ボタンを押すとフォルダの内容を表示します。





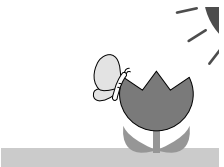


→ プレビュー可能なファイルはプレビューが表示されます。

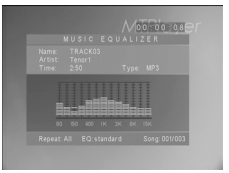
4

ファイルを選択して、［再生］ボタンを押すと再生を開始します。

［停止］ボタンを押すと、再生を停止します。



静止画ファイル



音声ファイル

動画ファイル

知識

以下の３つのモードがあります。

PHOTO モード ..... 画像（JPEG）ファイルのみを表示
（[PHOTO] ボタンを押します）

MUSIC モード ..... 音声（MP3）ファイルのみを表示
（[MUSIC] ボタンを押します）

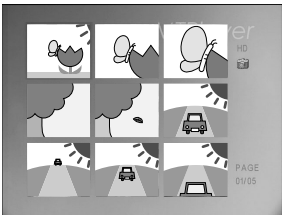
VIDEO モード ..... 動画（MPEG1/2）ファイルのみを表示
（[VIDEO] ボタンを押します）

PHOTO、MUSIC、VIDEO の各モードは、本製品に接続している全ての記憶装置とそこに含まれるフォルダから、再生可能なファイルを全て一覧で表示します。

■静止画を表示するとき

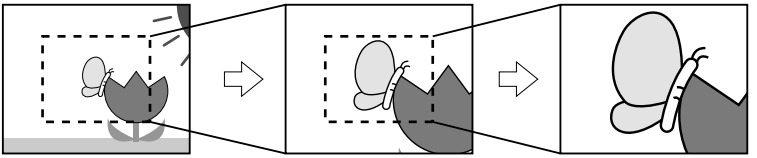
サムネイル表示

PHOTO モードを選択すると、ファイルをサムネイル表示します。



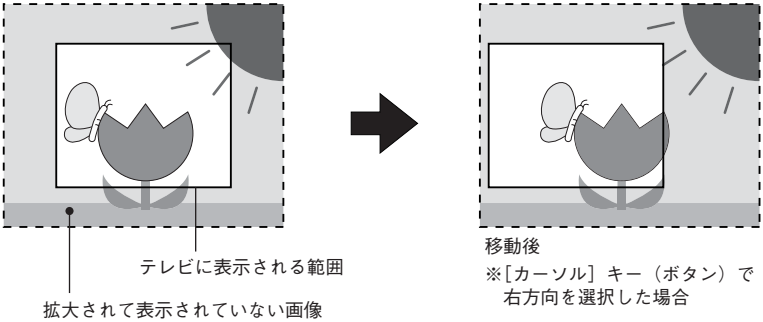
プレゼンテーション機能

静止画のズーム（拡大）、拡大中の表示範囲の移動、回転ができます。



ズーム（拡大）

・[ZOOM] ボタンを押すたびに倍率（原寸、２倍、３倍、ズーム解除）が切り替わります。



・ズーム中に［カーソル］キー（ボタン）を押すと、その方向に画像が移動します。

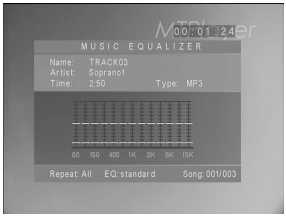
・［ROTATE］ボタンを押すと画像が回転します。ズーム中は機能しません。

■音声を再生するとき

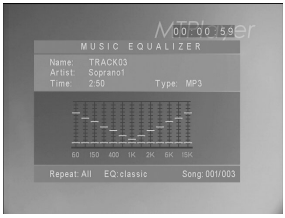
イコライザ

音声の再生の効果を７種類の中から設定することができます。

［EQUALIZER］ボタンを押して設定します。



[STANDARD]



[CLASSIC]

■動画を見るとき

サムネイル表示

VIDEO モードを選択すると、ファイルをサムネイル表示します。

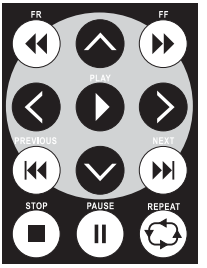
連続再生

分割した動画ファイルを連続して見たいときは、ファイルを再生する間隔を短く設定します。SETUP MENU の MOVIE SETUP で INTERVAL TIME を［FAST］に設定します。

■その他の機能

さまざまな再生方法

動画、音声の再生に使用できます。



早送り再生 ..... ［FF］ボタンを押します。押すたびに倍率が2、4、6、8、通常、の順に切り替わります。
早戻し再生 ..... ［FR］ボタンを押します。押すたびに倍率が2、4、6、8、通常、の順に切り替わります。
停止 ..... ［STOP］ボタンを押します。
一時停止 ..... ［PAUSE］ボタンを押します。
次のファイルを再生 ... ［NEXT］ボタンを押します。
前のファイルを再生 ... ［PREVIOUS］ボタンを押します。
繰り返し再生 ..... ［REPEAT］ボタンを押します。

スライドショー

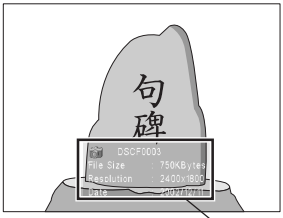
PHOTO モード、MUSIC モードで［MUSIC SLIDE］ボタンを押すと、スライドショーと同時に音声を再生します。

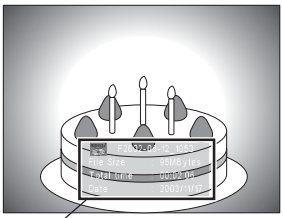
知識

- PHOTO、MUSIC モードで［MUSIC SLIDE］ボタンを押すと、MUSIC モードのファイル順に音声を再生します。
- スライドショーを実行中に［EQUALIZER］ボタンを押すと、画面の切り替え効果を変更できます。

ファイルの情報を見る

ファイルを再生中に［DISPLAY］ボタンを押すと、そのファイルの情報が表示されます。



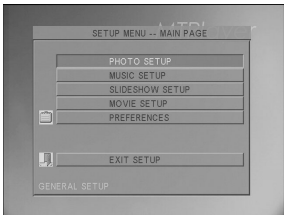


ファイルの情報

各種の設定

設定は SETUP MENU で行います。

［SETUP］ボタンを押すと SETUP MENU に切り替わります。



SETUP MENU

ご注意

PREFERENCES の設定が選択できない場合は、［HOME］ボタンを押してから［SETUP］ボタンを押してください。

知識

下記の表示は、無効な操作をしたときに表示されます。

■ SETUP MENU の一覧

PHOTO SETUP PHOTOモードの設定をします。	THUMBNAIL DIGEST ［ON または OFF］ ［ON］に設定すると、サムネイルの一覧を表示するときにJPEGファイルに含まれる画像情報（サムネイル）を使用します。［OFF］に設定した場合や画像情報を含まない場合は、JPEGファイルそのものを使用してサムネイルを表示します。
	TRANSITION MODE ［FAST / NORMAL / SLOW］ スライドショーの画面切り替え効果の時間を選択します。
	ORIENTATION ［O または 1］ ［1］を設定するとサムネイルを表示するときに、JPEGファイルに含まれる画像情報（画像の向き）を使用します。［0］に設定した場合は画像情報を無視します。
	MAIN PAGE SETUP MENU の最初に戻ります。
MUSIC SETUP MUSIC モードの設定をします。	REPEAT ［ONE / ALL / OFF］ 繰り返し再生の設定（1 曲、全曲、繰り返し解除）をします。
	GRAPHICS EQ ［STANDARD / CLASSIC / JAZZ / ROCK / POPS / BALLAD / DANCE］ イコライザーの効果を設定します。
	MAIN PAGE SETUP MENU の最初に戻ります。
SLIDE SHOW SETUP スライドショーの設定をします。	SLIDESHOW MODE ［MANUAL または AUTO］ ［AUTO］に設定すると、PHOTO、MUSIC モードの場合に、［再生］ボタンを押すことで、スライドショーを開始します。
	FOLDER REPEAT ［ON または OFF］ ［ON］に設定すると、選択したファイルがあるフォルダの内容を繰り返して再生します。
	INTERVAL TIME ［ONE SECOND / THREE SECONDS / FIVE SECONDS / TEN SECONS］ スライドショーの画面が切り替わる間隔（1 秒、3 秒、5 秒、10 秒）を設定します。 ※ 実際の表示間隔はINTERVAL TIMEで指定した時間に、ファイルを読み込む時間が加算されます。

SLIDE SHOW SETUP スライドショーの設定をします。	TRANSITION スライドショーの画面切り替えの効果を設定します。 ［FULL SCREEN］ 画面が一度に切り替わります。 ［TOP->BOTTOM］ 画面が上から下へ切り替わります。 ［BOTTOM->TOP］ 画面が下から上へ切り替わります。 ［T/B->CENTER］ 画面が上と下から中央に向かって切り替わります。 ［CENTER->T/B］ 画面が中央から上と下へ向かって切り替わります。 ［BLIND:T->B］ 画面が水平方向に分割され上から下へ切り替わります。 ［LEFT->RIGHT］ 画面が左から右へ切り替わります。 ［RIGHT->LEFT］ 画面が右から左へ切り替わります。 ［L/R->CENTER］ 画面が左と右から中央に向かって切り替わります。 ［CENTER->L/R］ 画面が中央から左と右へ向かって切り替わります。 ［IMPLODE］ 画面が周辺から中心へ向かって切り替わります。 ［BLIND:L->R］ 画面が垂直方向に分割され左から右へ切り替わります。 ［RANDOM］ 画面がランダムな効果で切り替わります。
	AUTO START ［ON または OFF］ ［ON］に設定すると一定時間操作を行わないと自動的にスライドショーを開始します。
	MAIN PAGE SETUP MENU の最初に戻ります。
MOVIE SETUP VIDEO モードの設定をします。	INTERVAL TIME ［FAST または NORMAL］ サムネイルを表示する間隔を設定します。
	REPEAT MODE ［OFF / ONE / ALL］ 繰り返し再生の設定（繰り返し再生解除、1 本繰り返し、全て繰り返し）をします。
	MAIN PAGE SETUP MENU の最初に戻ります。

（次ページへ続く）

PREFERENCES ※ PREFERENCESの設定をするには、[HOME]ボタンを押しFILEモードに切り替えてから[SETUP]ボタンを押します。	VIDEO OUTPUT [S-VIDEO / YPBPR / RGB] ビデオ出力先（Sビデオ、コンポーネント※、VGA）を切り替えます。
	OSD MESSAGE [ON または OFF] 画面に表示されるメッセージの表示または非表示を切り替えます。
	DEFAULTS [RESET] 全ての設定を初期設定にします。
	MAIN PAGE SETUP MENU の最初に戻ります。
EXIT SETUP SETUP MENU を閉じます。	

※コンポーネント出力を行うには別売りの変換ケーブルが必要です。

付属ソフトウェアのインストール

■動作環境

インストールする前に、パソコン本体が MTPlayer Tools をインストールしてお使いいただけるものであることを確認してください。

パソコン本体

以下の条件を満たしている場合でも、パソコン本体の問題によって正常に動作しない場合があります。以下の条件を満たしているすべてのパソコンでの動作を保証しているものではありません。

本製品をお使いいただくために最低限必要な環境です

・CPU	Intel Pentium III 500MHz 以上、または同等機能の CPU（Pentium 4 2GHz 以上を推奨）
・メモリ	128MB 以上 （256MB 以上を推奨）
・ハードディスク	分割するファイルサイズの２倍以上の空き容量が必要
・CD-ROM ドライブ	ソフトウェアのインストールに必要
・インターネット接続環境	ソフトウェアのアップグレードに必要

対応 OS

● マイクロソフト Windows 2000 Professional 日本語版 + サービスパック２以降
● マイクロソフト Windows XP Home Edition/Professional 日本語版
※ Windows Me では使用できません。

■付属ソフトウェアの機能

MTPlayer Toolsをインストールすると、MPEG分割ソフトウェア『MpegClipper』がインストールされます。

MpegClipperは、MPEG1、MPEG2ファイルを1GB、2GB、4GBのいずれかのサイズに分割するソフトウェアです。分割時のオプションとして、セグメントエンコードやフルエンコード、GOP単位でのエンコードが選択できます。

MTVシリーズ（ハードウェアMPEGエンコーダを搭載したもの）、DVStormシリーズ＋StormEncoderをお持ちの場合、フルエンコード時にハードウェアエンコーダを選択できます。

■インストール

アプリケーションソフトウェアをインストールする手順を説明します。
Windows 2000/Windows XPとも同様の手順でインストールを行います。ここでは、Windows XP環境へインストールする手順を例に説明します。

操作する前に

・インストールをする場合は、システム設定の変更資格を持つユーザーID（Administrator、コンピュータの管理者等）でログオンしてください。
・インストールする前に、現在起動しているすべてのアプリケーションソフトウェアや常駐ソフトウェアを終了してください。

1

『MTPlayer Tools』をCD-ROMドライブにセットします。

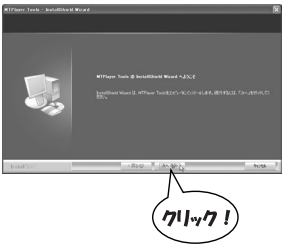
→ CD-ROMが自動的に起動し、次の画面が表示されます。

ご注意 すべてのインストールが終了するまで、『MTPlayer Tools』をCD-ROMドライブから取り出さないでください。

知識 CD-ROMが自動起動しない場合は、エクスプローラーなどでCD-ROMドライブを選択し、［Setup.exe］をダブルクリックしてください。

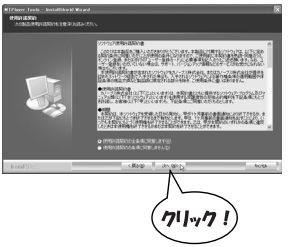
2

［次へ］をクリックします。



3

使用許諾契約書が表示されますので内容をよくお読みの上、同意される場合のみ［使用許諾契約の全条項に同意します］にチェックを入れ、［次へ］をクリックします。



知識

使用許諾契約に同意されない場合は、インストール作業を中断して当社カスタマーサポートまで書面にてご連絡ください。

4

［次へ］をクリックします。

知識

インストール先のフォルダを変更するときは、［変更］をクリックし保存するフォルダを指定してください。

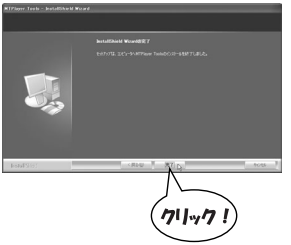
5

［インストール］をクリックします。

→ インストールを開始します。

6

［完了］をクリックします。



→ デスクトップに MpegClipper のアイコンが表示されます。
インストール作業はこれで完了です。

■アンインストール

アプリケーションソフトウェアを使用しなくなった場合には、削除（アンインストール）することができます。また、ソフトウェアのアップデートを行う場合は、現在のソフトウェアを削除してから新しいソフトウェアをインストールしてください。
ここでは Windows XP 環境での手順を例に説明します。

操作する前に

・削除を開始する前に、現在起動しているアプリケーションソフトウェアや常駐ソフトウェアを終了してください。
・削除する場合は、システム設定の変更資格を持つユーザーID（Administrator、コンピュータの管理者等）でログオンしてください。

1 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックします。

2 ［プログラムの追加と削除］をクリックします。

3

［MTPlayer Tools］を選択し、［変更と削除］をクリックします。

4

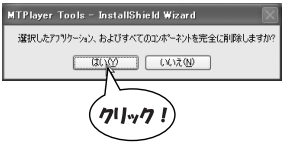
［削除］を選択し、［次へ］をクリックします。

→ 削除確認のメッセージが表示されます。

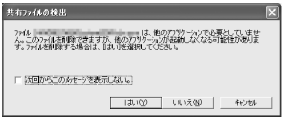
5

［はい］をクリックします。

→ 削除を開始します。



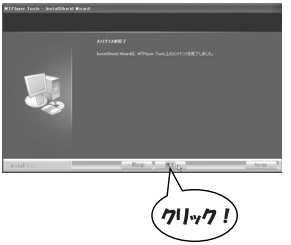
削除中に次の画面が表示された場合は、ご自分の環境に合わせて［はい］、もしくは［いいえ］をクリックします。



ご注意　当社製アプリケーションを他にご使用の場合は、［いいえ］を選択してください。

6

削除が完了すると次の画面が表示されますので、［完了］をクリックします。



7

［×］をクリックします。

→ アンインストールはこれで完了です。

付属ソフトウェアの使いかた

ここでは、Windows XP 環境での MpegClipper の操作方法について説明します。
MpegClipper は、MPEG1/2 ファイルを 1GB、2GB、4GB のいずれかに分割することができます。
分割したファイルには、ファイル名の末尾に 3 桁の連番を自動的に付加します。

1

デスクトップのアイコンをダブルクリックします。

→ MpegClipper が起動します。

知識

MPEGファイルをアイコン上へドラッグ＆ドロップしても、MpegClipperを起動することができます。

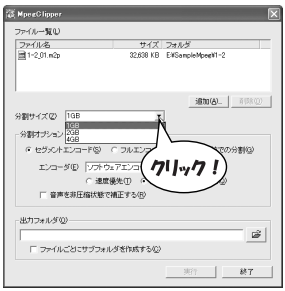
2

［追加］をクリックし、分割する MPEG ファイルを指定します。

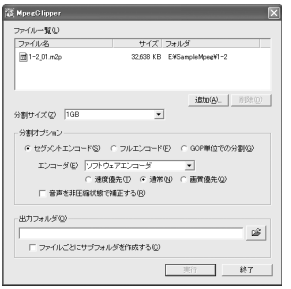
※ファイルは複数指定することができます。

3

［▼］をクリックし、分割サイズを選択します。



4 エンコード方法やエンコーダを選択します。



セグメントエンコード

カットした部分のみエンコードします。画質を維持し、出力時間を短縮したい場合にお勧めします。

フルエンコード

すべての映像データを一度デコードして、再度エンコードしなおします。

GOP 単位での編集

高速で出力できます。ただしGOP単位でカットするため、指定した箇所より少しずれることがあります。

エンコーダ

変換に使用するエンコーダを選択します。ハードウェアエンコーダを搭載したMTV シリーズ、Storm Encoder などをお持ちの場合、「フルエンコード」を選択するとソフトウェアエンコーダ、またはハードウェアエンコーダを選択できます。ソフトウェアエンコーダを使用する場合は、画質オプションを設定することができます。目的に応じて「速度優先」、「標準」、「画質優先」から選択します。

音声を非圧縮状態で補正する

音声を非圧縮状態にし、映像との同期状態を補正してから再圧縮します。出力したファイルの後半が音ずれする場合に、チェックを入れてエンコードしなおすと音ずれが解消する場合があります。

知識

[GOP単位での分割] にチェックを入れると、再パックとサンプル補正の有無を選択できます。

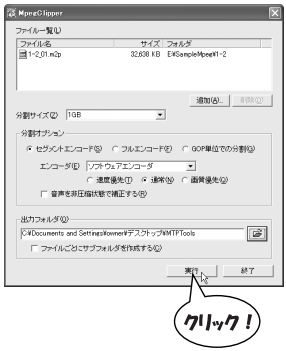
再パックする

一度ファイルをエレメンタリストリームに分割し、再度多重化を行います。チェックを入れない場合、MPEG1 システムストリームまたはMPEG2プログラムストリームのパックされた状態のまま分割します。この場合、再生時に問題が発生することがあります。

サンプル補正

ビデオとオーディオのずれを補正します。

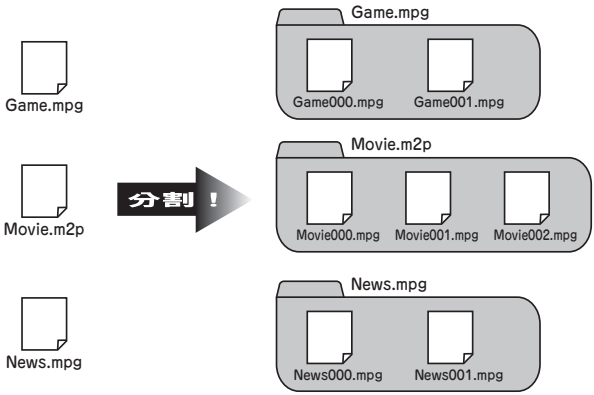
5 出力先フォルダを指定した後、［実行］をクリックします。



→ ファイルの分割を開始します。分割中は、右の画面を表示します。画面が消えたら分割完了です。

知識

複数のファイルを一度に分割するときに［ファイルごとにサブフォルダを作成する］にチェックを入れておくと、ファイル別にフォルダを作成します。フォルダには、ファイル名と同じ名称が割り当てられます。



仕様

■ MTPlayer（MP20-HDD）

テレビ方式	NTSC/PAL
映像出力	S-Video（ミニ DIN 7 ピン）×1
	コンポジット（RCA ピンジャック）×1
	VGA（D-Sub15pin）×1　※ケーブルは付属しません。
音声出力	ステレオ（ミニジャック）×1
対応メモリーカード	コンパクトフラッシュ　タイプ I/II
	Microdrive（マイクロドライブ）
	SD メモリーカード
	メモリースティック
	MultiMediaCard（マルチメディアカード）
	SmartMedia（スマートメディア）
対応ハードディスク	MTHDD（専用ハードディスクケース）に装着可能なハードディスク
対応ファイル形式	JPEG、MP3、MPEG1、MPEG2
対応解像度	JPEG 画像　5120 × 3840　（最大）
その他	※ファームウェアのアップデートファイルのダウンロードにインターネット接続環境が必要です。
電源	AC100V 50/60Hz（AC アダプタ　5 V、1.4 A）
消費電力	最大 7W
温度範囲	使用時　0 ～ 50 ℃
湿度範囲	使用時　5 ～ 85 ％　（結露しないこと） 保管時　10 ～ 90 ％　（結露しないこと）
外形寸法	162 × 111 × 30（突起物、MTHDD を除く）

■ MTHDD（本製品専用ハードディスクケース）

対応 OS	Windows Me 日本語版 Windows 2000 日本語版 Windows XP 日本語版
パソコン	CPU　：Pentium II 300MHz 以上 メモリ：128MB 以上 ポート：USB1.1 または USB2.0　※ MTHDD との接続に必要 ※すべての環境での動作を保証するものではありません。 ※USB1.1環境では、十分な転送速度が確保できませんので、MTV シリーズなどから直接録画できない場合があります。

こんなときには

■ファームウェアのアップグレード

本製品はアップグレードが可能なファームウェアを使用しています。
ここではファームウェアのアップグレード（書き換え）の方法を説明します。

ご注意
本製品の最新情報は、当社ホームページをご確認ください。
Canopus ホームページ http://www.canopus.co.jp
※ファームウェアは当社ホームページからご提供させていただきます。
ダウンロードの方法については当社ホームページをご覧ください。

1 ファームウェアを本製品に接続可能なメモリカード、またはハードディスクにコピーします。（P.9、15 参照）

2 本製品の電源スイッチを［OFF］にして、ファームウェアを入れたメモリカード、またはハードディスクを本製品に接続します。

3 電源スイッチを[ON]にします。

→ ファームウェアのアップグレードを自動で開始します。

→ アップグレードが終了するとスタンバイ状態になります。

ご注意 ファームウェアのアップグレード中は、電源を切らないでください。

4 電源スイッチを［OFF］にし、ファームウェアを入れたメモリカード、またはハードディスクを外します。

5 アップグレードに使用したメモリカード、またはハードディスクから、ファームウェアファイルを削除します。

→ ファームウェアのアップグレードは終了です。

ご注意
ファームウェアファイル[MP20HDD.ROM]は必ず削除してください。
ファームウェアファイルが入ったメモリカード、またはハードディスクを本製品に接続すると、自動でファームウェアの書き換えを開始します。

■故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったときは、修理をご依頼になる前に、以下の点をご確認ください。

症状		原因／対策
POWER スイッチを ON にしても電源が入らない	→	ACアダプタが背面のDC IN 5Vコネクタおよびコンセントに差し込まれているかを確認します。
映像・音声が出力されない	→	・電源スイッチがONになっているかを確認します。 ・本製品とテレビ、モニタを接続するケーブルが正しく接続されているかを確認します。 ・［VIDEO MODE］ボタンを押して、ビデオ出力を切り替え、映像が出力されるかを確認します。

以上をご確認いただいても正常に動作しない場合は､以下の当社サポート窓口までお問い合わせください（保証規定については保証書をご覧ください）。

操作方法などの使い方のお問い合わせは

テクニカルサポート　TEL.078-992-6830

※当社が販売を行っていない製品にバンドルされている編集ソフトウェアなどのお問い合わせはお受けできません。

修理状況のご確認や保守部品のお問い合わせは

カスタマーサポート　TEL.078-992-5846

修理のご依頼は

テクニカルサポート　TEL.078-992-6830

※塗装のはがれ、傷、コネクタ類の破損は無償保障の範囲外となります。
初期不良を除き、コネクタ等が破損した場合の交換には、実費および手数料を請求させていただきます。

修理をご依頼される際は、以下の情報をご連絡ください。

●製品名　●シリアルナンバー
●ご氏名　●ユーザー ID
●ご住所　●お電話・FAX 番号
●不具合の具体的な内容

シリアルナンバー（シール）について

シリアルナンバー（シール）はお問い合わせ、修理の際に必要となります。

ユーザー登録カード・ユーザー登録控え兼製品保証書について

本製品に関するさまざまなサービスをお受けいただくために、ぜひユーザー登録を行ってください。

ユーザー登録カードの各項目に必要事項を記入し、ユーザー控えの部分を切り離して切手を貼らずにポストへ投函してください。切り離したユーザー控えは、ご購入いただきました製品の所有者であることを証明するものになりますので、本書と併せて大切に保管してください。

また、本製品は当社ホームページにおいてオンラインユーザー登録も承っております。詳しくはオンラインユーザー登録ページ（http://www.canopus.co.jp/tech/regist.htm）をご覧ください。

本製品の保証書は、ユーザー登録カード・ユーザー登録控えとの兼用となっています。

ユーザー登録控え兼製品保証書は、製品の動作確認や修理をお受けいただく際に必要となります。紛失された場合でも再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

製品の最新情報は、当社ホームページでご確認ください。

Canopus ホームページ http://www.canopus.co.jp

製品の問い合わせ窓口について

本製品のお問い合わせは、下記の窓口にて受け付けております。電話番号は、お間違えのないようにおかけください。

カスタマーサポート窓口　TEL.078-992-5846

〒651-2241　神戸市西区室谷 1-2-2
カノープス株式会社　カスタマーサポート宛
10:00 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00（土日祝日、当社指定休日は除く）
※修理状況のご確認や保守部品に関するご質問承り窓口です。

テクニカルサポート窓口　TEL.078-992-6830

10:00 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00（土日祝日、当社指定休日は除く）
※修理のご依頼や製品の使用方法に関するご質問承り窓口です。

canopus

カノープス株式会社
本社／〒651-2241 神戸市西区室谷 1-2-2

F095312081